



IBC Booth #8.110
速報

連絡先: Ron Oberlender, Griffin Public Relations
& Marketing
(212) 481-3456 Ext. 17
roberlender@griffinpr.com

乗り遅れませんか！
GRAND CENTRAL STUDIOSは
オーディオポストプロダクション能力増強のために
FAIRLIGHT DREAM SATELLITEを導入

イギリスの有名なSOHOを拠点とするプロダクションハウスは、Nike, Adidas, Coca Colaなどの著名なクライアント用のオーディオプロダクション能力を拡張するため、96トラックのFairlightデジタルオーディオワークステーションを導入します。

2005年9月9日、オランダのアムステルダムにて、世界中のプロダクションハウスを対象に優れたテクノロジーを紹介するためのデモンストレーションにおいて、Fairlightは今日UKベースのGrand Central Studios にDREAM Satellite を販売、導入することを発表しました。96トラックデジタルオーディオワークステーションはGrand Central に5.1chのHDオーディオプロダクションの質と量を増加させるためのインフラを提供します。Fairlight UK Business Partner Tekcare Limitedが販売を担当しました。

ロンドンの放送と広告ハブの中心部にあって高く評価されているポストプロダクションスタジオであるGrand Central StudiosはJ. Walter Thompson, D'Arcy, Fallon, Ogilvyなどの有名な国際的エージェントのクライアントと取引しています。5.1chとHDでの高水準なプロダクションのための要望はFairlightの高水準で機能的でパワフルなDREAM Satellite DAWがそのニーズを満たすものとしてスタジオに取り入れられました。

“Nike, Adidas, Coca ColaなどのGrand Centralのクライアントに要求されるサウンドデザインの複雑さが増してきています。”とGrand CentralのサウンドエンジニアリングのディレクターであるRaja Sehgal氏は語ります。“シネマコマーシャルが標準で5.1chサラウンドになっている中、HDをプロダクションフォーマットにすることでUKにおけるEシネマ以外の優位性を持つため、Grand Centralはエディットワークステーションの単一のプラットフォームでスピードとトラックの数を大きく増やすことが必要でした。Dream StationはGrand Centralにとって現在最良のソリューションを提供してくれました。”

流線型デザインでオーディオプロダクションを簡素化したDREAM SatelliteはFairlightのQDC Engine搭載の高水準の機能を備えた96トラックDAWで、驚異のスピードと優れたパフォーマンスとクオリティを提供します。5.1chとHDプロダクションは QDCエンジンの96kHz/24-bitプロセッシングでより優れた能力を発揮します。

-more-

-2-

SatelliteのコントロールパネルはFairlightの革命的なBinnacle™エディティングコントロールを採用し、オブジェクトベースのエディティングソフトウェアは直感的な設計がエディティングプロセスに提供されておりユーザーは素早く簡単に慣れることができます。

Grand Central Studios のテクニカルディレクター Ivor Taylor氏によると、Fairlight DREAM Satelliteはスタジオのワークフローと効率性を非常に増強することになります。“DREAMはサウンドエディティングとミキシングに対して‘エディット中心’のアプローチを可能とします。膨大なトラック数(96トラック)と洗練されたエディティングツールが結びつき、創作能力を非常に拡張することができます。”

販売の発表で、Fairlight のSales and Marketing のディレクターであるStuart DeMarais氏はGrand Central がFairlight DREAM プラットフォームを採用した意義について述べました。“コマーシャルプロダクション市場が5.1チャンネルなどの新しいフォーマットに発展するにつれて、プロダクションスタジオはビジネスの発展のニーズを現在と未来において満たすスタジオテクノロジーを慎重に選択しなければなりません。直感的なレイアウトと高度で機能的な能力によって、Fairlight DREAM Satelliteは、Grand Central がワークフローの効率化とプロダクション数の増加を実現し、オーディオプロダクションビジネスの発展を実現するための強固な基礎を提供しています。”

2005年でFairlightは創業30周年を迎えます。1975年デジタルオーディオの元祖として、パイオニアとして登場し、それ以降オーディオとビデオ技術の最もエキサイティングで有意義な開発を行い、世界を先導しています。これらの進歩は、音楽、映画、テレビ業界を変えました。初期においてはFairlight CMI で制作されたポピュラー音楽が80年代半ばまで影響を与え、続いてFairlight のデジタルサンプリングとMFX プラットフォームを使ったデジタルサウンドエフェクトが映画において出現しました。今日、Fairlight のレコーダー、エディター、ミキサーは世界中のコマーシャル、テレビ、映画、音楽作品に広く使われています。2000年と2003年の両方に Fairlight はその映画への貢献を認められThe Academy Plaque for Scientific and Technical 賞を受賞しました。Fairlightはその革新的秘術でオーストラリア政府交付金を含む、多数のデザイン章や産業賞なども受賞しています。

Fairlight について

オーストラリアのシドニーを拠点とする Fairlight は、標準的な、あるいは最高水準のポストプロダクション、放送、レコーディング作業のためのデジタルオーディオレコーディング、エディティング、ミキシングシステムを含んだメディア制作ツールの、企画、開発、製造、販売を行っています。Fairlight の DREAM ファミリーには Satellite, StationPlus, Suite と Constellation XT 大型ミキシングコンソールがあります。DREAM シリーズは心臓部に QDC テクノロジーが実装され驚異的なスピードと柔軟性、優れた音のパフォーマンスを実現しています。このプラットフォームは DSP ベースの VST など、サードパーティのプラグインに対しても完全にサポートしています。

-more-

-3-

Fairlight の MediaHub ネットワーキング戦略は Fairlight の Pyxis NLV システムへのビデオの安定したストリーミングと優秀なメディアマネージメントソリューションと同様にオーディオとビデオネットワーキング がリアルタイムにマルチノードアクセスで高速オーディオデータベース共有に対するソリューションを提供します。

Fairlight の所有する技術子会社 AV Media はノンリニアスタンダードとハイデフィニションのビデオツール、メディア転送ユーティリティなどを開発し供給しています。

###